

笑顔いっぱい 花いっぱい チャレンジする有明小



光の子

志布志市立有明小学校 学校だより 2月号 (R. 2. 25)

もっとも大切なものは みなただ
校長 山之内和英

「人間が生活する上で、最も大切なものは何でしょうか。」みなさんは、「空気、水、太陽、お金、食事・・・など」を思い浮かべるのではないのでしょうか。下の詩は、今から20年前、ある校長先生が全校朝会で子どもたちに示されたものです。生きるのもっとも大切なものが、全部ただ（お金を払わない）ということに、改めて気づかされ、感動したお話だったので、今回、学校便りで紹介することにします。

ただ
もっとも大切なものは みなただ
太陽の光 野や山の緑
雨や川の水 朝夕のあいさつ
神へのいのり そして 母の愛



とかく、私たちはお金が高いものが大切なものと受け止めがちですが、この詩は「もっとも大切なものは みなただ」と述べています。この詩は、本当に大切に忘れてはならないものが何かを私たちに教えてくれています。

自然の恵みである太陽、澄んだ空気、清らかな水、野や山の緑、どれも私たちの健康を育ててくれる源となっています。しかし、現実の世界は、空気を汚し、水を汚し、森林伐採などで、地球の温暖化がどんどん進んでいます。人間の生活を豊かにするという名目で、実は地球のあらゆるところでかけがえのない自然環境を壊し続けています。

また、あいさつは「心の窓」と言われるように、人と人との心を温かく包むものです。笑顔であいさつを交わすと幸せな気持ちになります。また、自然や神仏を敬う気持ち、母親が子どもに抱く愛情に代表されるように、親が子を想う気持ち、子が親を慕う気持ち、友達や先生など相手を思いやる気持ちなども、お金を払って買うことのできない無償の愛です。ややもすると人間は一人で生きているような錯覚を起こし、「みなただ」のかけがえのないものを当たり前のように受け止めがちです。有明小学校の子どもたちには、自分を見つめ、自然を見つめ、自然や神仏を敬い、人間関係を大切にしっかりと生きてほしいと願います。

4月6日 入学式 楽しみです

2月7日、新1年生体験入学と保護者説明会を実施しました。5年生が元気な入学予定者に校内を案内したり、本を読んで聞かせたりしました。保護者には、諸準備の説明を聞いていただいた後、来年度のPTA役員や専門部等を決めてもらいました。来年度は、現在のところ28名の入学、全校児童154名でスタートする予定です。



「まごわやさしい」のちらしずし完成



2月の家庭教育学級は、栄養バランスに気をつけたおいしいカップちらしずしを作りました。

ま：豆製品、ご：ごま類
わ：海藻類、や：野菜類
さ：魚介類、し：きのこ類
い：いも類

この7品目の合い言葉の食材を取り入れ、親子やグループの皆さんと楽しく作ることができました。ご家庭での試食もはずんだことでしょう。

1年間の学校運営を振り返って

2月19日に、校長室において本年度最後の学校運営協議会を開催しました。地域・家庭の代表計8名で、有明小学校本年度の取組を振り返って評価をしていただきました。

(A:非常によい B:よい C:やや努力を要する D:非常に努力を要する)

【学力向上】子どもの授業態度がよく、意欲的にかんがっている。
< B >いろいろな子が聞こえる声の大きさで発表する授業をお願いしたい。

【生徒指導】名前の「さん」づけがよくできている。進んであいさつ
< B >ができない子どもがいる。まずは、家庭内で「おはよう」の元気な声が行き交うことから始まると思う。

【保健安全】 【教育環境】 【教職員】 【保護者・地域との連携】
< A > < A > < A > < A >

びっくり わくわく発表会開催

3~6年生が、総合的な学習の時間で調べたり体験したりしたことを、お世話になったゲスト先生や地域の方、保護者や他学年の児童に発表しました。プレゼンテーションソフトを使った発表に加えて、小道具や掲示、プレゼントや体験活動などを工夫しており、どの発表ブースも熱気で満ちあふれていました。



学力を向上させましょう

~令和元年度鹿児島学習定着度調査平均正答率より~

県下の5年生が受ける鹿児島学習定着度調査が1月に行われ、本校も23名が受験しました。7割の到達度を目指して作成されるテストで、個々の結果については既に個人票と回答用紙で各ご家庭にお知らせしました。全体の傾向を公表し、ご家庭で、学力向上に関する自分のお子さんの状況を振り返る材料にさせていただきたいと考えます。

	国語	社会	算数	理科
本校	68.3%	67.0%	61.7%	76.5%
市	70.5%	71.6%	77.3%	80.6%
県	73.7%	72.4%	77.4%	81.4%

<成果>

- 授業で自力解決・相互解決を重視したり、過去問などにも多く取り組んだりしたことで、無答率が減った。(特に理科は0%)
- 算数の少人数指導や複数教員指導体制により授業中「思考する時間が確保できている」と考える児童が多い。(児童質問紙より)

<課題>

- 平均正答率が市・県にあと1歩及ばなかった。特に算数が低かった。算数で正答率が低かった問題は、長文と図とグラフから正しい情報を読み取り、友達に間違いを指摘する問題であった。縦の目盛りの違う2つの折れ線グラフの読み取り、文章記述による友達の考えの読み取りに誤りが多く見られた。
- 小数が混ざった計算(4+2×0.5)やローマ字読み書き(とけい・にっぽん)など、平均正答率が60%に達さない基礎的な問題があった。

<学校の取組>

- ◇ 長文の正確な読み取りだけでなく、棒グラフ・折れ線グラフ・地図・表などの正しい数字の読み取りや情報把握ができるように授業を組み立てたり、問題にあたらせたりする。
- ◇ ユニバーサルデザインの視点にたった一人一人が学ぶ楽しさを実感する授業を行う。(令和3年2月3日:研究公開予定)

<家庭の取組>

- ◇ 学年×10分+20分以上(音読・読書)の学習習慣をつける。長文に慣れるために本に親しませたり、新聞等に記載されるグラフや表を読み取らせ、話し合ってみたりする。基礎的な計算や漢字等の書き取りをできているか宿題等で把握する。

これからの主な行事

- 2月27日(木) 第5回PTA理事会・役員会(18:30~)
- 3月 2日(月) おはなしじんべえさん・有明保育園による読み聞かせ
- 3月 5日(木) 家庭教育学級閉級式(13:00~)
授業参観(13:30~)全体PTA, 学級PTA
- 3月 6日(金) お別れ遠足, 6年生をおくる会, 地域別集団下校
- 3月12日(木) たんぼぼ学級・ひまわり学級閉級式
- 3月24日(火) 令和元年度有明小学校卒業式(午前授業)
- 3月25日(水) 修了式・大掃除・学級活動(午前授業)
- 3月26日(木) 離任式(8:40までに登校)
- 3月27日(金) PTA送別会
- 4月 3日(金) 入学式準備(新5・6年, 午前)
- 4月 6日(月) 新任式, 始業式, 入学式(午前)

※ 3月・4月は第2土曜授業はありません。

